

雇用開発政策シンポジウム

新型コロナ禍、地場産業における基幹産業の低迷や、人手不足等が続いており、雇用情勢が厳しい状況ですが、実学・現場重視の視点や創意工夫等で乗り切っている地域や企業等が存在します。国や自治体の諸政策が用意されているなか、国内外の最新情報を得て、実践行動する重要性に知り気づき、対話をし、協働・共創して、地域全体を盛り上げる産業を創発したいものです。

このような諸状況を踏まえ、次のとおり、雇用開発政策シンポジウムを開催しますので、ご参加・ご周知くださいますようお願い申し上げます。

石垣健彦 氏（元北海道経済部労働局長・現厚生労働省大臣官房地方課長）

平成5年旧労働省採用。各所配属の後、鹿児島労働局総務部長、北海道経済部労働局長、厚生労働省職業安定局地域雇用対策室長、同社会・援護局福祉基盤課長、同労働基準局監督課長等を経て、現職。

この他、法務省入国管理局、(独) 高齢・障害者雇用支援機構(現JEEDの一部)、大手物流企業での勤務経験もあり。



木村俊昭（東京農業大学教授・博士（経営学））

北海道生まれ。小樽市、内閣官房・内閣府、農林水産省等にて、地域創生・SDGs、人材養成等を担当。現在、東京農業大学教授、東京大学大学院非常勤講師、日本地域創生学会会長等として、大学・大学院講義のほか、現地アドバイスを実施中。NHKプロフェッショナル「仕事の流儀 木村俊昭の仕事」ほか出演。単著「『できない』を『できる!』に変える」(実務教育出版)、「地域創生 成功の方程式」(ぎょうせい)、「地域創生の真実」(農の蔵文庫)ほか多数。

2023年

3月24日(金) 15時 ~ 17時

ポリテクセンター北海道1階大会議室（札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1）

次第

挨拶・講話 「地域雇用創発の視点とは何か」

木村俊昭

基調講演 「地域における雇用・人材育成施策」

石垣健彦 氏

鼎談・対話 石垣健彦 氏

ニセコ町長 片山健也 氏

木村俊昭

ポリテクセンター北海道のご紹介

総括・挨拶 北海道文教大学学長 渡部俊弘 氏

参加

対面30名以内、オンライン定員数なし

3月22日(水)17時までに、メールにて氏名・所属・連絡先を明記の上、お申込みください。

参加費無料

主催：日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所 (chiiki@jsle.jp)

協力：厚生労働省、ニセコ町、東京農業大学、北海道文教大学、東京大学ほか